

学校・保護者間連絡システム導入業務 プロポーザル審査会議事録

日時：令和7年7月8日（火）9時30分～

会場：小松市役所7階会議室

1. 開会

2. 審査員 4人

外部有識者、保護者代表（PTA連合会）

教員、市職員

3. 審査

【西日本電信電話株式会社】プレゼンテーション及びデモ、質疑

【三谷産業株式会社】プレゼンテーション及びデモ、質疑

選考委員による審査・採点

<採点結果>

三谷産業「tetoru」に高い得点をつけた方が3人、NTT西日本「コドモン」に高い得点をつけた方が1人という結果になりましたので、三谷産業株式会社を事業者としてよろしいでしょうか。

4. 閉会

（異議なしのため、事業者を特定し、閉会）

委員の意見・感想

- ・校務支援システムとの連携を重視した。年度末忙しさを、緩和したい。
- ・現場の先生方が使いやすいものという目線で選んだ。
- ・最初は新しいものに変えることはどうかと考えていたが、校務支援システムとの連携はしたい。連携ミスはあまりないと思うし、修正も可能であるためそれほど大きな問題はない。
- ・校務支援システムと連携することにより、教員の朝の負担が減る。子供とかかわる時間をもっと増やしていけるのではないかな。
- ・こども園での使用に特化しているため、小・中ではあまり使わない機能もある。
- ・新しいものに変えることへの負担感もあるが、スムーズにできるのであれば。
- ・どちらもそれほど差はないと感じたので、今まで使ってきたものでもよいかと思ったが、先生方の負担軽減につながるということであれば、そちらがよいのではないかな。
- ・GIGA第2期に向けて、便利なものの機能を最大限に。切り替えは大変だが、結果としてよりよいものを。
- ・多言語化の対応は必須であり、様々な言語に対応し、翻訳システムが導入されるということも大きい。